閣 感 第 6 0 号
感 感 発 0910 第 1 号
令 和 7 年 9 月 10 日

各

都 道 府 県
保 健 所 設 置 市
特 別 区

 衛 生 主 管 部 (局) 長 殿

内閣官房 内閣感染症危機管理統括庁 内閣参事官
厚生労働省 健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課長

エムポックスのクレード判別のための検査体制の整備について（廃止）

エムポックスのクレード判別のための検査体制については、「エムポックスのクレード判別のための検査体制の整備について（協力依頼）」（令和6年11月15日付け閣感第362号・感感発1115第2号）において協力を依頼しているところです。

今般、世界保健機関（WHO）よりエムポックスの急激な感染拡大に関する「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の終了が宣言されました。また、それを踏まえ、内閣官房に設置されていた「エムポックスに関する関係省庁対策会議」を廃止いたしました。つきましては、当該通知は本通知の発出をもって廃止することとします。

エムポックス患者等発生時の対応については、「エムポックスに関する情報提供及び協力依頼について」（令和4年5月20日付け事務連絡（令和7年3月31日最終改正））によりお示ししていることから、引き続き当該事務連絡の別添について適切な対応をお願いします。

（参考）

・「エムポックスに関する情報提供及び協力依頼について」（令和4年5月20日付け事務連絡（令和7年3月31日最終改正））

<https://www.mhlw.go.jp/content/001467833.pdf>